

TI 取締役会による承認: 2003 年 12 月 4 日

TI の最高経営責任者および上級財務責任者のための倫理規範

この「倫理規範」は、TI の最高経営責任者、最高財務責任者、最高会計責任者および経理本部長（以下「役員」という）に適用されます。これは、「TI の価値と倫理基準」ならびに「ビジネス行動規範」に規定された方針および手順、ならびにすべての役員に適用されるその他の TI の方針および手順を補完するものです。

各役員には、次のことが期待されています。

1. 個人的関係と職業上の関係との間の実際の間または明白な利益相反を回避し、正直かつ誠実に行動すること。注意を促すために言えば、TI には、すべての TI 社員が自らの TI に対する責任と社外での活動との間の利害対立または利害対立の出現を回避するために順守しなければならないガイドラインを定めた「利益相反に関する方針」(SP&P 11-04-03)があります。
2. 利益相反の発生を合理的に予測できる重大な取引または関係がある場合、それを TI の「利益相反に関する方針」(SP&P 11-04-03)の中で特定された適任者に開示すること。
3. TI が米国証券取引委員会に届出するまたは提出する報告書および文書、ならびに TI によって作成されたその他の情報公開手段の中で、完全、公正、正確でかつ時宜を得た理解し易い情報開示を促進すること。
4. TI の独立監査人が職務を遂行するうえで、独立監査人に不当に影響を及ぼそうとしたり妨害しようとしたりすることなく、また重大な事実を誤って表示したり削除したりすることなく、責任と相当な注意をもって誠実に行動すること。
5. TI に適用される連邦政府、州政府、地方政府の法律を順守すること。
6. 職場において倫理的行為を推進すること。
7. TI のすべての資産と資源の責任ある使用と管理を推進すること。
8. この「倫理規範」の違反を見つけた場合、直ちにエシックス・ディレクター、最高経営責任者または TI 取締役会の監査委員会委員長に報告すること。

この「倫理規範」を順守しない場合は、最も重い処分として解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります。